

学びを創り、未来を生む

フィールド スタディーズ

2021年度

新潟大学
創生学部



Field based
Studies
学外学修



真の強さを学ぶ。

新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY



フィールドスタディーズ（学外学修）とは？

学生が企業や自治体など、学外のフィールドに赴き、グループで活動を行う授業です。グループごとに現場の方々のサポートを得ながら課題を発見し、学生主体の企画や提案を行います。一連のプロセスによって、社会の課題を体感し、大学での学修意識の転換を図ります。授業は学外で行う4週間のフィールドワークのほか、学内で行う事前・事後学修によって構成されています。

フィールドスタディーズで身につく力



学生受入機関担当者からメッセージ

<p>株式会社キタック (受入：2017年度、2018年度、2019年度)</p> <p>当社では「SDGsとキタックの関係」という課題に取り組んでいただきます。当社の業務内容や、社会的重要性などを理解・分析してもらい、SDGsの17の目標のどこに当てはまるかを考えていただきます。最終的には成果物として当社をPRするためのパンフレットを作成していただきます。皆さんの柔軟な発想に期待していますので、是非自信をもって参加してください。今後の学生生活や社会人になってからも生かすことができると思います。</p> <p> 総務部総務課 木村直広さん</p>	<p>株式会社新潟ケンペイ (受入：2018年度、2020年度)</p> <p>当社の主力商材である精米について「購買層を意識した精米のPR・販売の企画・提案」をテーマに取り組んでいただきました。お米は普段の生活の中で身近なものであるが故に、その特性やニーズを捉えることは難しい部分がありますが、最終的には当社公式キャラクター「ヨネオ」を活かした販促企画等の提案を完成させてくれました。一人一人が主体的に取り組み、チームとして企画提案する力を習得できる学修ですので、楽しみながら取り組んでみてください。</p> <p> 新潟ケンペイ 公式キャラクター ヨネオ</p>	<p>新潟市 (受入：2017年度～2020年度)</p> <p>2020年度は、西区役所地域課でケーブルテレビNCVの協力を得て、住民代表が参画する西区自治協議会を大学生の視点でわかりやすく伝える番組制作をテーマとしました。住民への取材を通して、学生が学び生活する地域が住民自治に支えられていることに気づいていただいたようです。学修をきっかけに、学内にとどまらず身近な地域や市、県全体など視野を広げること、今後の学生生活や学びをより充実したものにする事ができると思います。</p> <p> 新潟市西区役所地域課 佐藤瞬さん</p>
--	---	--

授業の流れ（火・水・木曜日9：00～17：00 全8週間）



2021年度協力機関（五十音順）



2021年度 フィールドスタディーズ（学外学修）受入機関および学修テーマ

受入機関名〈五十音順〉		学修テーマ
一正蒲鉾株式会社		商品や企業の魅力を伝える工場見学プログラムの企画・提案
株式会社エヌ・シー・エス		流通業（量販店）におけるPOSレジ決済の近未来
燕市 商工振興課		商店街のリノベーション『まちの付加価値を向上させるには』
長岡市 中心市街地整備室		中心市街地活性化に向けた施策立案
新潟経済同友会	株式会社当間高原リゾート	地域の魅力を活かした新たな教育旅行スタイルの提案
	株式会社コメリ	ビックデータとリアル店舗を融合した地域貢献事業を考える
	株式会社たかだ	地域零細工務店のデジタル営業化支援
	ツインバード工業株式会社	「あったらいいな」と思う家電製品の企画提案
	福田道路株式会社	建設業のイメージを刷新し、魅力を伝える、広報プロジェクト
新潟県立自然科学館		科学館の来館者層からターゲットを絞った、科学に関する魅力的な展示の制作
新潟県労働金庫		青少年の金融リテラシー向上に向けた取組みの企画立案
新潟市 農林水産部 食と花の推進課		新潟市の農業を「知って・感じて・広げる」ためのアイデア提案
一般社団法人農村振興センターみつげ		「多面的機能支払い」による農村集落を守り続けるアイデアの構築
株式会社モザイクワーク		大学生活におけるキャリアデザインの設計と提案

■問い合わせ先

新潟大学創生学部

〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地
TEL.025-262-6998（創生学部学務係）
<https://create.niigata-u.ac.jp>



新潟大学創生学部
ホームページQRコード



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。